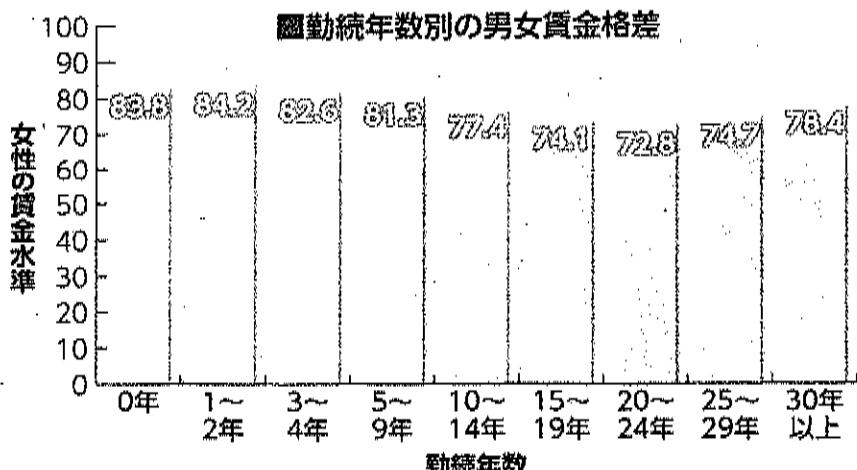


女性の賃金 男性と差が開く



* 男性を100としたときの女性の賃金水準
厚生労働省が山添議員に提出した資料をもとに作成

山添氏要求に
厚労省が資料

男女間の賃金格差をめぐ
つて政府が、男性を100
とした場合の女性の賃金水
準を「勤続年数10年未満」
は80超、勤続年数10年以上

では80を下回る70台」など
と説明していた問題で、厚
生労働省が14日までに、日本
本共産党の山添拓参院議員
に対し、根拠となる詳しい
データを明らかにしました。
勤続年数が長いほど格
差が開く傾向が具体的な数
値で浮き彫りになっていま
す。

勤続長いほど役職でも

山添氏の要求に応じて、
同省が資料を提出したも
の。賃金構造基本統計調査
をもとに、勤続年数別、役
職別、雇用形態別に、男性

勤続「10~14年」で77・4
まで落ち込み、以降も7割
台といえます。

・4、「課長」で88・8%
「部長」では86・5%と差が

あります。管理職の女性比
率は課長級で12・1%、部
給与諸手当で、残業代や賞
与は除いています。

勤続年数別では、勤続「1
~2年」で84・2だった女
性の賃金水準が、年数を経
るごとに低下(グラフ)。ま
上でも、役職に就いてもなお

格差があり、昇格するほど
格差が広がる実態があらわ
れる女性が圧倒的に少ない
中で、役職に就いてもなお

になりました。

後藤茂之厚労相は昨年12

りました。背景に女性差別
があることは明らかです。
なぜあらゆる角度で女性の
方が低いのか明らかにして、
格差を解消するため、企業

月20日の参院予算委員会
で、山添氏に対し、「部課
長級、係長級、いずれの場合
でも80を超えている」「勤続年数10年未満では80

じと賃金を透明化するこ
とが必要です。欧州連合(EU)

を超え、勤続年数10年以上
では80を下回る70台」だと



背景に女性差別 解消へ透明化を

議員の話

山添拓

政府は

男女間の
賃金格差

について、「根拠な
まざまな」要因があるとし、
てきましたが、どの要素、
角度から見ても女性は男性
より低賃金におかれている
実態が改めて浮き彫りにな
た政策を進めるべきです。

大きな日本でした、しかし
いました。